

国保病院の経営形態見直し

独法化へ向け、本格始動

総務課内に移行準備室を設置

第2回 町議会定例会

平成30年第2回定例会が、6月7日から11日まで5日間の会期で開かれました。国保病院の地方独立行政法人化に向けて定款や評価委員会設置条例の制定、補正予算などを審議し、いずれも原案どおり可決、閉会しました。

☆行政報告

【町長】3件

◇広尾町北方圏交流振興会の決算状況 - サンタメール申込3863件、1万8080通を発送。収益25万8753円

◇広尾町水産加工排水処理公社の決算状況 - 排水処理量 2万3984m³、収益 3万2279円

◇国保病院地方独立行政法人移行準備室の設置 - 6月8日付けで総務課内に設置し、室長をはじめとする職員15名を兼務発令（総務課、保健福祉課、国保病院の職員）により配置した。

☆主な審議事項と結果

件名 (一部省略しています)	審議結果
<p>広尾産業流通振興公社の経営状況 - 平成29年度決算と平成30年度事業計画及び予算について、株主である広尾町の意見として「的確・適切である」と認めたとの報告がされた。 《平成29年度決算》ふるさと納税返礼品にかかる売り上げが減少したことや、秋鮭の不漁で原材料が確保できなかったことにより、売り上げは4575万8177円（前年比41.5%減）となった。</p>	報告
<p>国保病院の地方独立行政法人化に向けて - 法人設立に必要な「定款（法人の目的や名称、役員の定数などの基本的な事項を定めたもの）」を制定。 また、中期目標の策定や変更、役員報酬等の支給基準、中期目標終了時における評価等について意見をいただき評価委員会の設置条例を制定。 委員会は10人以内で組織し、任期2年、報酬（日額）は委員長5700円、委員5000円とする。</p>	原案可決
<p>夜間看護業務手当の引き上げ - 人事院規則の改正に伴い、深夜の勤務時間に応じて支給される特殊勤務手当を引き上げた。 (平成30年4月1日から適用)</p>	原案可決
<p>広尾町過疎地域自立促進市町村計画の変更 - 第5次まちづくり計画「第3期実施計画」の変更等に伴い、広尾バス待合所整備、ひろお保育園の増築、子ども・子育て支援事業計画策定などの各事業を新たに登載した。</p>	原案可決
<p>平成30年度一般会計ほか8会計予算の補正 ・9会計の補正予算は、予算審査特別委員会で審査した結果、可決すべきと決定。 11日の本会議で原案のとおり可決した。</p>	原案可決

一般質問

6月8日(金)

☆志村國昭、北藤利通、旗手恵子、前崎 茂、^{おだ}小田雅二 の5議員が行いました。

【志村議員】 ①「会計年度任用職員」創設に伴う今後の進め方は

【北藤議員】 ①「サンタランドのまち」として災害に備える橋の建設の考えは

【旗手議員】 ①国民健康保険の構造問題の解決に向けて

【前崎議員】 ①小中学校教員の勤務時間の実態について

②町立国保病院の独法化による収支改善見込みは

【^{おだ}小田議員】 ①町が発行・配布する商品券の未使用分への対策は

②サンタランドのまちとして「子どもの貧困」にどう対応するのか

意見書の審議

6月11日(月)

※可決された意見書は、国及び関係機関に提出しました。

件名	審議結果
北海道主要農作物種子条例の制定に関する意見書	原案可決
2019年度地方財政の充実・強化を求める意見書	原案可決
教職員の長時間労働解消に向け、「公立の義務教育諸学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法（給特法）」の廃止を含めた見直しを求める意見書	原案可決
ケアプラン点検による利用制限、ケアプラン有料化に反対する意見書	原案可決

議会報告会を開催 ～3会場で74人が参加～

ご来場いただき、ありがとうございました

今年の議会報告会は、平成29年の議会活動報告に加え、「国保病院の経営形態見直し」、「議員定数・報酬」について、意見交換を行いました。当日出された意見などは、9月発行予定の議会だよりに掲載します。

開催日時・会場	出席議員	参加人数
5/22(火) 14:00 農村環境改善センター	《2班》 萬亀山・北藤・前崎・渡辺・ こだ・浜頭 堀田議長	13人
5/22(火) 18:30 音調津総合センター	《1班》 ※星加欠席 浜野・志村・山谷・おだ・旗手 堀田議長・浜頭副議長	38人
5/28(月) 19:00 コミセン大ホール	全議員	23人



☆一般質問や質疑、議案の賛否状況等の詳細については、9月発行予定の議会だよりに掲載します。

また、広尾町のホームページにも掲載していますので、ご覧ください。( 広尾町議会 をクリック!)

